

## 不適合情報

2018年10月23日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	所内蒸気戻り系出口圧力調整弁に異音の発生を確認した。当該弁を点検・調整。	
2	1号機	タービン補機冷却水系熱交換器(B)の貝殻除去装置起動時、リンク機構が近傍に設置された仮設足場に接触し装置が停止したことを確認した。当該仮設足場を是正。	
3	1号機	制御棒駆動機構水圧制御ユニット室(A)エリア放射線モニタに異常を示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査。なお、修理完了まで毎日、放射線管理員による放射線測定を実施。	
4	3号機	回転式取水口除塵装置(E)スプレイパイプ配管表面から微量の海水の滴下を確認した。シールテープで仮止水を実施済み。当該配管を点検・修理。	
5	5号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(D)冷却水温度調節弁の付け根部から微量の水のにじみを確認した。拭き取り済み。当該弁を点検・修理。	
6	6号機	原子炉建屋1階残留熱除去系(A)弁室床面の穴あけ作業時、埋設電線管および電線を損傷させたことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
7	7号機	原子炉建屋2階南側通路壁面の穴あけ作業時、埋設電線管を損傷させたことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	